

令和6年3月設楽町教育委員会定例会会議録

設楽町教育委員会3月定例会が、次のとおり開催された。

開会日時 令和6年3月26日(火) 午後6時55分

閉会日時 令和6年3月26日(火) 午後7時55分

会 場 設楽町役場 会議室

1 出席した教育長及び委員の氏名

教 育 長 大須賀宏明

教育委員 村松純子 伊藤昭広 小野田治幸 野口隼志

2 欠席委員の氏名

3 本会議に傍聴した者の氏名

4 本会議に出席した事務局職員の氏名

教育課長 遠山雅浩

教育課課長補佐 七原智康

教育課主任主査 伊藤孝美

5 教育長報告

前回から校長会等なく、修了式等終わっていますので、学校からの報告はなし。

閉校式典の参加、ありがとうございました。

本日は予算の関係、人事の関係の案件。

指導室から連絡があり、3月28日午前、支所で辞令伝達がある。懲戒免職となる。

本人が出席する。教育長と校長が同席し、終了後、教育委員会に戻って校長の文書訓告の伝達を行う。

6 臨時会の会議録の承認について

配慮に欠けていた。すみませんでした。修正等ありましたら、ご意見をいただきたい。

委 員：修正なし。

教育長：承認された。

7 議事日程

日程第1(議案第5号)令和5年度設楽町一般会計補正予算(第6号)について

事務局：3月議会初日の3月4日に可決した。事後報告となるがご容赦いただきたい。

すべて減額している。事業が終了し、額が確定したもので、請負残などが要因。補足だが、郷土館の解体設計については、アスベストの含有が多く、解体に1億円以上かかる見込みのため、取り壊し時期については、額も大きいので財政と相談して今後進めていく。

日程第2（議案第2号）令和6年度設楽町一般会計当初予算について

事務局：本日、議会最終日に可決されている。26件の質問があった。

総務費については、特別支援員の報酬額が上がった。6年度は14名の支援員にお願いしている。

スクールバス運行業務委託は新しく津具線、三都橋豊邦線が運行し、8路線に増えたための増額である。

借上料は、校務支援システム使用料を計上している。

電子黒板使用料は全校一律にそろえるということで18台導入する。

小学校費について、学校予算は大きくは変わらず、例年並み。学校規模、児童生徒数で違っている。田峯小分は減額されている。4月からの田峯小の管理は企画ダムへ移行する。

小学校振興費は教科書改訂のため図書費が増額。

中学校費については、津具中分は減額。施設管理は管理課が行う。

中学校振興費は中学生人材育成研修事業について、次年度も岩手県住田町へ行く。成果も上がってきている。

社会教育費について、成人式は誰を呼ぶかはまだ決まっていない。

郷土館費は今年度より1200万減額。

保健体育費はふれあい広場指定管理委託が入っている。

学校給食調理場費は、学校給食センター実施設計委託2500万を計上した。最速スケジュールで準備を進める。令和7年度から工事を着手し、令和8年度の1学期に終了する。

委員：学校統合があつて、田峯小と清嶺小と集合学習をやっていたが、来年度はどうなるのか。

教育長：田口と清嶺、名倉と津具でできることをやっていこうということになっている。校長が調整しながら、行っていくと思う。

委員：青い目の人形は？

教育長：青い目の人形は4月の文化財保護審議会へ資料等揃えば、諮問し答申したあと、地区の要望もあるので、文化財に指定する方向。学校で保管したいという意見もある。企画ダム対策課と調整がいるが、田峯小で管理していくように考えている。

田峯小はしたらワークスや地域おこし協力隊が使用していく予定。

委員：津具中の跡地利用は？

教育長：決まっていない。若い子で興味を持っているひとはいる。お別れ会のときに、

プランを考えている会社の人がいるという話もあった。7月に3泊ぐらいでジャズのグループが合宿を行いたいと申し入れがあった。いいですよと返事はしている。

初日に、教育方針を説明したので目を通して欲しい。

委員：給食センターの場所は決まったのか？

事務局：給食センターの建設予定地は、田口小グラウンドの北側に決まった。

日程第3 人事案件について

教育長：3月15日に内示があった。一覧表のとおり異動される。30日が新聞発表なので、それまでは。

田峯小校長が清嶺小に、津具中校長が東栄小に、津具小教頭が校長に昇格。清嶺小校長が室長に、室長が愛知教育大学特別支援校校長、主査は追分小校長に。主査の代わりに津具中教頭が指導室に来る。

新任は2名。すべて北設以外の子。中学の新任の先生は特別支援を勉強していた。みんな新城に住む。

役場の内示があった。課長が産業課長に、議会事務局長が教育課長になる。生活課から主事1名が教育委員会に異動し、郷土館を希望している。教育課主事が産業課に異動。人員的にもとても苦しい状況。

奥三河郷土館館長は体調がよくないということで、館長は辞める。受付等のお手伝いならと言われている。当面は、課長か教育長が兼務する。4月に職員募集をかける。事務分担的にも非常に苦しい状況。企画ダム対策課でアウトドア推進室を立ち上げるので人員が必要。

委員：津具支所長は？

教育長：そのまま、変わらず。園長も兼務。入る職員より出る職員が多い

委員：防災室は？

教育長：主任主査はDX推進に。防災は補佐2名と主事1名となる。

委員：DX化とは？

教育長：簡単に言うと、IT化と同じような意味。ペーパーレスな環境を作るなど、デジタル化すること。

事務局：教育委員会でもタブレットを導入したい。近いうちになると思う。

4 協議・連絡事項

事務局：学校訪問の日程については、このように決定した。5校あるので、都合のよいところで参加して欲しい。詳細等はこれから決まるので、決まり次第報告する。

委員：昨年度、最後に一言と言われたが。

委員：あいさつのときにひとこと言われる。自己紹介の時に話すくらいがよい。話がかぶる。

委員：もう少し日程を絞ってもよいのでは。なるべく1日で済むようにしてほしい。

委員：支所長の予定があるからこうなったのでは。

事務局：支所長優先でスケジュールを立てている。

教育長：支所も異動があるらしい。田口小の先生も支所に異動になる。

当面の行事予定について

3月29日：午前中受入式、退職者辞令交付式

4月1日：受入式

4月4日：小学校入学式

4月5日：中学校入学式

4月5日：教育委員代表者会議

4月22日：事務協、豊根で実施。来年度は豊根が事務局となる。

事務局：町校長会の歓送迎会を4月4日に実施。清嶺小校長と津具中校長を送る。

教育委員会からは花を、校長会からは記念品を贈る。

委員：ラーケーションの取得率は？

教育長：4月の校長会で示そうと思っているので、その後に教育委員にも示す。結構、取得している学校もある。連休をかけて九州へ行った子もいる。ラーケーションを使った方の感想はよかった。

委員：閉校式で地域での教育の重要性を田峯区長が話されていた。地区で子供の教育に関わっていききたい。津具中校長も地区の教育の重要性についてお話しされていた。統合で人数的にはしょうがないが、そういう思いがあるうちに動かししていきたい。このような活動を考えていけたらと思っている。教育委員会としての考えはあるか。

教育長：ぼんやりとだが、国が進めているコミュニティスクールを進めたい。設楽町はまだ、ない。設楽中校長も今年立ち上げる方向で考えている。

田口小は田口だけでなく、田峯もある。変則的になるが、やっていきたい。設楽町教育委員会版コミュニティスクールが出来たらと考えている。教育方針にも載せた。強い気持ちがある。机上だけでなく、動けるコミュニティスクールをやりたい。田口高校は机上の状態。全然実行していない。一緒に考えていけたらと思っている。

委員：ぜひ、一緒に考えたい。統合の時に良いところを全て取り入れることはできない。何か少しでもできたら。田峯小で、放課後児童クラブをやってもよい。

外国語指導助手が回って英語を教えてもいい。地域にあった形がある。

教育長：学校から帰ってきたら一緒に遊んでもいい。みんなで地域のこどもたちをと

いう風にもっていきたい。地域づくりにつながる。お別れ会は地域の人たちががんばったからできた。地域の力はすごいと感じた。任期中に全部の学校で立ち上げたい。

委員：田峯の子供歌舞伎も今年で終わるが、他の地域の子でもやりたい子がいると考えている。

教育長：津具の花祭りも上津具の子もやるようになった。田口の子が歌舞伎や花祭りをやってもいいと思う。そうこともあって、交流を進めていってほしいと校長には話している。まずは近いところから交流を行い、設楽町の全域で交流して欲しい。

【次回について】

事務局：4月9日が予定であるが、議題がないのでよろしければ、なしにして、教育長の専決としたい。

委員：野口委員の候補日を聞き、調整したらどうか。

事務局：候補日を聞き、5月後半くらいで予定したい。